

国立駿河療養所に来所される皆様へ —感染症感染防止対策にご協力をお願い—

医療関連感染対策室

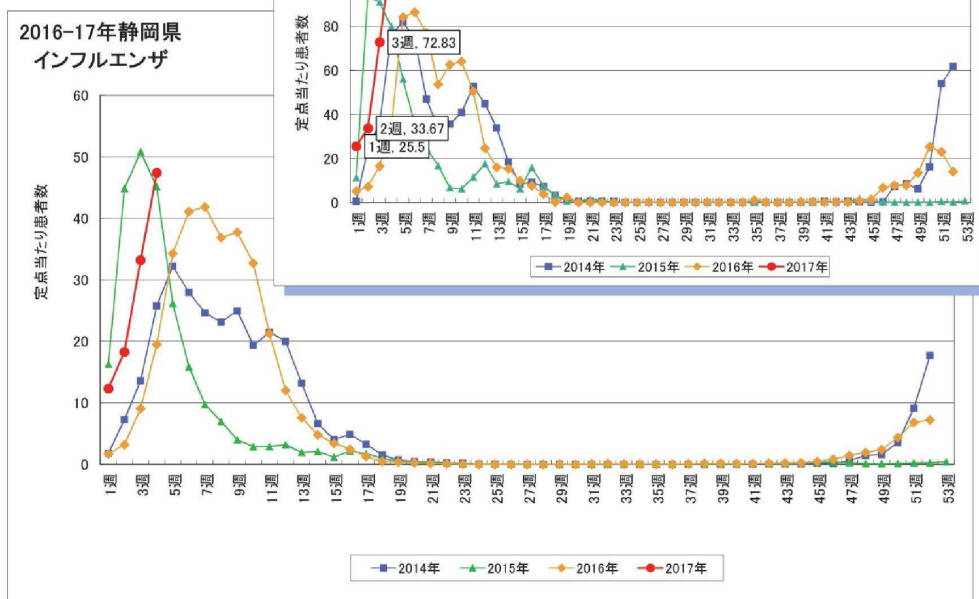
国立駿河療養所では現在、61名の入所者の皆様が療養生活をしています。
しかし、入所者の皆様の平均年齢は84歳を超え、高齢化が進んでいます。その為、所内での感染症の発生及び感染拡大は、入所者の皆様の生命に係わる重大な事と受け止め、日頃より感染防止対策に努めています。

皆様もご存じのとおり、冬季は空気が乾燥し気温も低い為、様々な感染症が流行する時期であります。特に、インフルエンザに関しましては、現在の2016～17年シーズンで全国的に大流行をしています。御殿場保健所管内では、第4週で定点当たり111.5人を示しています。これは、ここ数年のうち最も多い値となっています。

そこで、駿河療養所では外部より原因となるウイルスを持ち込まないため、来所される皆様に次の感染防止対策にご協力をお願いいたします。

1. 駿河療養所に来所される際は、マスクの着用をお願いいたします。
(マスクをお持ちでない方は、職員にお申し出ください。)
2. 入所の際は、備え付けの擦式手指消毒剤にて手指を消毒して下さい。
3. 少しでも、体調不良を感じる方は、来所をお控え下さい。

尚、この対策は平成29年3月31日まで実施いたします。



以上

